

平成30年度 歯科検診結果(岡山県学校保健概要調査)

		小・中学校計	小学校計	中学校計
		小・中学校35校	小学校27校	中学校8校
	12月1日在籍数	8,240	5,479	2,761
	受検者数①	8,093	5,409	2,684
1.乳歯・永久歯	処置完了者	2,329	1,653	676
	未処置むし歯を持った者②	2,183	1,557	626
	むし歯被患率②÷①	27.0%	28.8%	23.3%
	CO要相談 ^[注1] の者	199	130	69
	CO要相談の者のうち精密検査を受けた者	53	47	6
	すべて健全歯の者	3581	2199	1382
	未処置むし歯の治療を受けた者③	1,090	869	221
	むし歯治療率③÷②	49.9%	55.8%	35.3%
2. 永久歯のみ	永久歯の未処置むし歯を持った者④	1,142	583	559
	永久歯の治療を受けた者⑤	486	293	193
	永久歯の治療率⑤÷④	42.6%	50.3%	34.5%
	永久歯の未処置むし歯の本数⑥	2,593	1,157	1,436
	治療を受けた永久歯の本数⑦	908	497	411
	本数による永久歯の治療率⑦÷⑥	35.0%	43.0%	28.6%
3. 歯周疾患	診断1の者 ^[注2]	992	421	571
	ZSの者 ^[注3]	153	49	104
	ZSの者のうち治療を受けた者	46	25	21
	診断2の者 ^[注4]	162	52	110
	治療を受けた者	58	20	38
4. その他の疾患	疾患を持った者	387	324	63
	治療を受けた者	152	140	12
5. 歯列・咬合	診断2の者⑧	68	42	26
	被患率⑧÷①	0.8%	0.8%	1.0%
	治療を受けた者⑨	18	13	5
	治療率⑨÷⑧	26.5%	31.0%	19.2%
6. 顎関節の状態	診断2の者	3	2	1
	診断2の者のうち治療を受けた者	1	1	0
7. 歯垢の状態	歯垢診断2の者⑩	222	78	144
	被患率⑩÷①	2.7%	1.4%	5.4%

[注1]地域の歯科医療機関(かかりつけ歯科医師等)の専門家に相談し継続的な管理・指導が必要な場合

[注2]歯周疾患要観察者 定期的な観察が必要な者

[注3]歯石沈着が認められる者

[注4]歯周疾患罹患者 精密検査や治療が必要な歯周疾患がある者